

太刀さばき技法のチェックシート (ver.211106)

廿日市合気道クラブ

3種目、1種目5種類以上、止めがかかるまで実施。種目とは、抜刀の相半身と逆半身、及び納刀の相半身と逆半身。最後は、正眼（中段）の構えで残心。

A. 抜刀（下段の構え）

1) 右相半身、片手取り

- ①□振り被りからの一教（表）。
- ②□振り被りからの入り身投げ。
- ③□振り被り、内に抜けてからの左袈裟斬り（足払い）。
- ④□振り被り、内に抜けて斬りあげてからの小手返し（表）。
- ⑤□振り被り、内に抜けて斬りあげてからの呼吸投げ。
- ⑥□振り被り、内に抜けて斬りあげてからの四方投げ。
- ⑦□振り被り、内に抜けて斬りあげてからの二教（裏）。
- ⑧□刀を受けの腰に付けて前に崩し、斬りあげてからの小手返し（表）。
- ⑨□刀を受けの腰に付けて前に崩し、斬りあげてからの呼吸投げ。
- ⑩□刀を受けの腰に付けて前に崩し、斬りあげてからの四方投げ。
- ⑪□刀を受けの腰に付けて前に崩し、斬りあげてからの二教（裏）。

2) 右逆半身、片手取り

- ⑫□刀を受けの腰に付けて受けを崩し、内に斬り抜けて内転換からの回転投げ。固め技も。
- ⑬□刀を受けの腰に付けて受けを崩し、内に斬り抜けてからの左袈裟斬り（足払い）。
- ⑭□刀を受けの腰に付けて受けを崩し、内に斬り上げて外転換からの一教（裏）。
- ⑮□刀を受けの腰に付けて受けを崩し、内に斬り上げて外転換からの二教（裏）。
- ⑯□刀を受けの腰に付けて受けを崩し、内に斬り上げて外転換、刀を受けの前に斬り結んでからの三教（裏）。
- ⑰□振りかぶり、受けの左側に上から刀を回して受けを崩し、斬りあげてからの四方投げ（左袈裟斬り）。
- ⑱□振りかぶり、取り手を切ってから刀の持ち替え、入り身投げ。

B. 納刀

1) 右相半身、片手取り

- ⑲□腰を引いて抜刀からの受け流し、一教（表）。
- ⑳□腰を引いて抜刀からの受け流し、入り身投げ。
- ㉑□腰を引いて抜刀からの受け流し、内に抜けて斬りあげてからの左袈裟斬り（足払い）。
- ㉒□腰を引いて抜刀からの受け流し、内に抜けて斬りあげてからの小手返し（表）。
- ㉓□腰を引いて抜刀から受け流し、内に抜けて斬りあげてからの呼吸投げ。
- ㉔□腰を引いて抜刀からの受け流し、内に抜けて斬りあげてからの四方投げ。
- ㉕□腰を引いて抜刀からの受け流し、内に抜けて斬りあげてからの二教（裏）。
- ㉖□柄の逆手持ちによる突き、二教、柄を順手に持ち替えてから固め（裏）。
- ㉗□身体を右後ろに開きつつ刀を抜き、中段で前を突いて受けを後方に呼吸投げ。振りむき

2) 右逆半身、片手取り

下段に刀を抜き、抜刀と同様。

以上